

○果樹の里・農業観光の町「達者村」

1. 集落協定の概要

市町村・協定名	青森県 <small>さんのへぐんなんぶちょう</small> 三戸郡 南部町 <small>しおから</small> 塩殻			
協定面積 14.9ha	田	畑 (100%)	草地	採草放牧地
		果樹		
交付金額 42万円 (平成25年度)	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	水路・農道等の維持管理経費		36%
		体制整備に関する活動経費		7%
	担当者活動経費		7%	
協定参加者	農業者 11人			開始：平成12年度
人・農地プランの作成状況	集落全域で作成済み			

2. 取組に至る経緯

当地区は、果樹生産が盛んな地域であるが、担い手の高齢化や労力不足による耕作放棄の増加が懸念されていた。この状況を、改善するための取組として、当初、観光さくらんぼ園農家を中心としたメンバーで観光イベントを開催していたが、振興会の設立とともに、当樹園地を活用した農業観光・農業体験を取り入れ、耕作放棄地の発生を防ぎ、地域の活性化を図っている。

この取組内容を中心として、より地域の活動を充実させるため、集落協定により中山間地域等直接支払に取り組むこととなった。

3. 取組の内容

達者村農業観光振興会と連携し、年間を通じた農業観光・農業体験を楽しんでもらえるように、「パノラマ観光果夢園」と称した観光農園を開園しており、集落の活性化と団結力の向上を図っている。

また、耕作放棄地の発生を防止し、将来にわたって持続的な農業生産活動等を可能にするために、農地と一体となった周辺林地の草刈り、側溝の泥上げ等を共同作業により実施している。



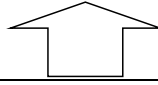
園児によるりんご狩り（観光農園）



周辺林地の草刈り（共同活動）

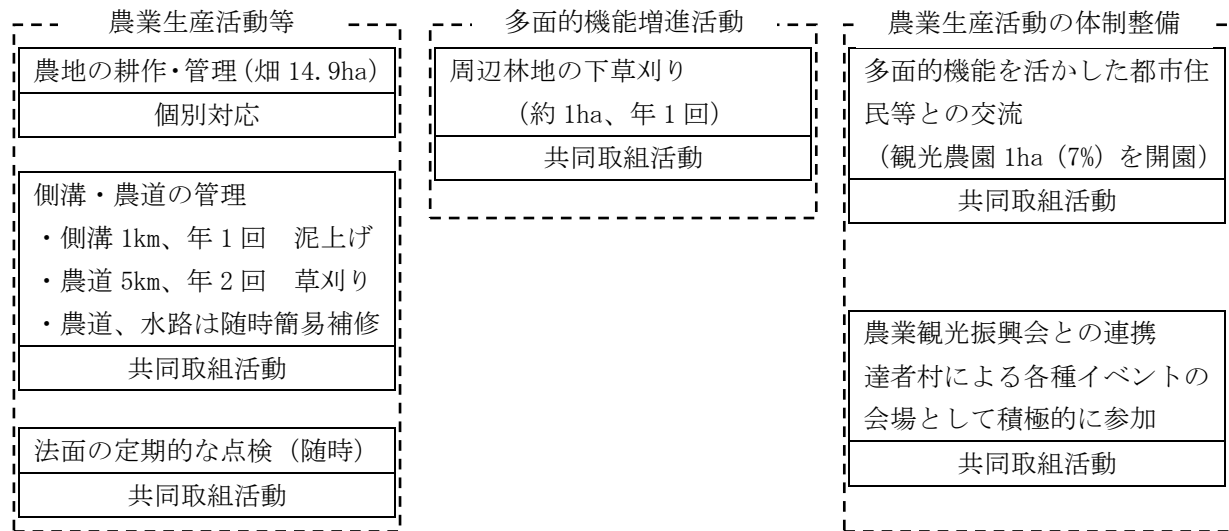
[集落の将来像]

- 達者村農業観光振興会との連携を密にし、観光農園を基盤とした都市住民や地域住民との交流をより一層深め、耕作放棄地による農地の荒廃を防止し、担い手の育成や共同取組活動を強化して集落の活性化を図っていく。



[将来像を実現するための活動目標]

- 観光農園や各種イベントを開催し地域住民との交流
- 後継者の育成の推進



集落外との連携

- 「達者村 (事務局：南部町) との連携により、農業観光・農業体験はもちろんの事、各種イベントの会場となり、都市住民等との交流を積極的に行っている。」

4. 今後の課題等

この制度に取り組んだことにより、集落内での耕作放棄地の発生を防ぐことができたのはもちろんの事、集落内が今まで以上に活性化してきた。

今後も達者村との連携のもと、この観光農園への来場者数の増加に向けたPR活動をしていくながら、若者への世代交代を見据えた共同活動と技術的指導の活発化を図ることが課題である。

[第2期対策の主な成果]

- 都市住民等との交流による地域の活性化
 - ・観光農園の実施 (年間平均 約20団体 約1,000人が来園)